

しんしゅ

～ しおり ～

- ◇ 開 設 日 毎週火曜日（祝日は除く）
- ◇ 開催時間 午前10時～12時
- ◇ 場 所 山田文庫
福崎町西田原1430番地3



・ 「しんしゅ」ってどんなところ？

仕事に疲れてしまった、社会に出たいけどしんどい、元気が出ない等、こころの病気と付き合いながら頑張っている方がちょっとひと息つける場所。同じ思いをされている方と話をすることもよし、のんびりするもよし、安心して自由に過ごせる場所を目指しています。

・ 「しんしゅ」の言葉の意味は何？

漢字にすると「進取」。
自（みずから）進んで新しい物事へ取り組んでいこうという気持ちを表す言葉です。



「しんしゅ」ロゴ

「心」を木に見立て
心が地面に根付く場所が「しんしゅ」
木は落葉樹で自分たちの姿
木が「しんしゅ」という居場所に根付き
心の栄養をいっぱいにし、葉・芽・花が
咲き新しいステップに進んでいく
という意味が込められています。

・ どんな人が利用できる場所？

福崎町にお住まいの、概ね18歳以上の方。
仕事に疲れてしまった、社会に出たいけどしんどい、元気が出ない等、こころの病気と付き合いながら頑張っている方、及びそのご家族などが利用できます。

・ 利用したい時はどうすればいい？

まずは下記にご連絡ください。「しんしゅ」についてご説明させていただきます。
＊ ご相談内容によっては、別途開催の「しごと」と「こころ」の相談会や、必要な関係機関にお繋ぎする場合があります。

●実施主体・問合せ先●

福崎町障がい者基幹相談支援センター（福崎町役場 福祉課内）
〒679-2280 神崎郡福崎町南田原3116番地の1
【電 話】0790-22-0560（内線353・365）阿曾・飯塚
【メール】kikan@town.fukusaki.lg.jp



・ 「しんしゅ」の利用についてお願い

こころの居場所「しんしゅ」は、こころが疲れてしまった方々が、のんびり、安心して落ち着いて過ごせる場所を目指しています。

その雰囲気や皆で協力して作っていきたいと考えていますので、ケンカ・人を傷つけるような言動・お金の貸し借り・無理な勧誘活動などはやめてください。

・ 「しんしゅ」にスタッフは常駐してる？

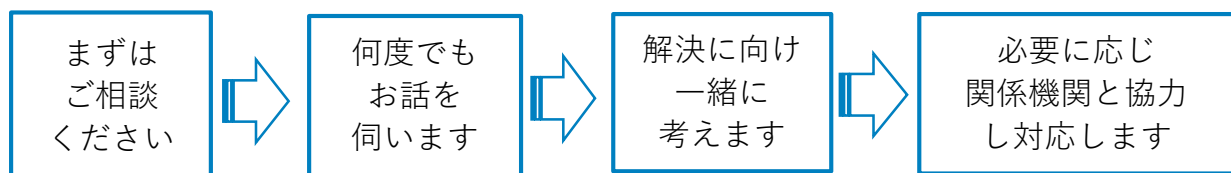
「しんしゅ」には、福崎町障がい者基幹相談支援センターの職員が一人います。

皆さんと一緒に話ししたり、のんびりしたり、安心して過ごしていただけるようにお手伝いをします。

・ 福崎町障がい者 基幹相談支援センターってどんな所？

「今いる場所で安心して暮らせるように」生活上の悩みごと・困りごと・心配ごとなど様々な相談にお応えするため、令和2年10月に、福崎町役場福祉課内に設置しました。職員は2名、皆さまからのご相談にお応えするため、日々頑張っています。

◆相談の流れはこんな感じ・・・



・ その他

- ・ 「しんしゅ」利用者間での個人的な携帯電話番号やSNS等の連絡先の交換に関しては「しんしゅ」では責任は負えません。
- ・ 「しんしゅ」活動中に利用者のケガ・事故が起きた場合、スタッフが必要な対応を行います。尚、医療費等に関しては個人負担となります。
- ・ 「しんしゅ」をお休みする場合

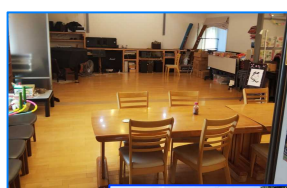
福崎町障がい者基幹相談支援センターのフェイスブックや福崎町ホームページでお知らせします。



基幹相談
facebook
はこちらから



福崎町
ホームページ



「しんしゅ」の場所

